

B u i l d u p

～ 一人はみんなのために みんなは一人のために ～

【スローガンに対する想い】

平成29年度の生徒会は、生徒会スローガン「I d e n t i t y ～3つの『あい』のその先に～」のもと、主体性も高まり、勉強面や運動面、生活面でも充実した1年となりました。体育大会や文化祭では、主体的な一面も多く見られ、新しい玉東中を創り上げることができました。また、集会での発言が増えたり、部活動も充実して朝練の参加者も昨年度に比べて増えたりしたと思います。しかし、まだ玉東中学校には課題がいくつか挙げられます。新生徒会が考えた課題は以下の通りです。

- ・一人では行動できず、人に頼ってしまう。
- ・苦手なことや嫌なこと、面倒なことから逃げてしまう。
- ・自分の意見を言えない。
- ・先生方や先輩方、地域の方へのあいさつや授業等での気持ちのよい返事ができていない。
- ・全員が責任をもって自分の仕事をやり遂げられているとは言えない。

そこで平成30年度の生徒会は、「B u i l d u p ～ 一人はみんなのために みんなは一人のために ～」をテーマに活動していきます。「B u i l d u p」には、「積み重ねる」という意味があります。何事にも積み重ねが大切です。積み重ねていくことが、成功への第一歩となります。平成30年度の生徒会はみなさんの活躍を大切にしていきます。ここでいう活躍とは、一人一人が行う「活動」のことです。特別なことや大変なことを達成するということだけではありません。当たり前にならなければならないことを当たり前にする、委員会などの自分の仕事を責任持って行うこと、気持ちのよいあいさつや返事をするなどの活動で、自分にできる小さな活躍のことです。一人一人の小さな活躍（小さな一歩）を積み重ねていくことが、学校の大きな活躍（大きな一歩）につながると考えました。

また、サブテーマにある「一人」とは「あなた自身」、「みんな」とは「学校全体」という意味も含んでいます。そして、あなたが学校のために取り組む「一人はみんなのために」のキーワードとして「自信・責任・感謝」を設定しました。学校全体で取り組む「みんなは一人のために」のキーワードとして「主体性・積極性・絆・協力・優しさ」を設定しました。これらのキーワードを大切に、生徒会の取組を進めていきたいと思っています。

皆さんには得意なこと、苦手なことがあると思います。また、「自分にはできないから」「他の人がやるから」といって諦めたり人任せにしてしまったりすることもあると思います。平成30年度の生徒会は、全員が自分にできる活躍を積み重ねられるように「一人はみんなのために みんなは一人のために」取り組む3つの柱を考えました。

【Build upに向かう三本柱】

○つながりを深める活動の充実

まず、玉東中生徒会三大大行事を体育大会、文化祭、玉東教育の日と定め、三大大行事を含む様々な行事で学級や学年の横のつながりを深めます。「みんなで行事を成功させよう」「一生懸命にがんばったからいい勝負ができた」など、学級の友だちの良さや他学級・他学年のがんばりを認め合えるようにします。また、金曜日の朝練の時間を「朝の生徒会活動の時間」と設定し、あいさつ運動や清掃活動、部活動や学級学年での取組を行います。そうすることで、朝教室に入ってから「おはよう」や「ここが分からないから教えて」「合唱コンクールに向けてがんばろう」というような関わり・つながりも増えると思います。

次に学校内の縦のつながりを深める活動として、生徒議会の定期開催を行います。平成30年度は、定期的に生徒議会を開催し、他学年や委員会で学校のことについて話し合います。学年や委員会をこえた意見交換を通して生徒議会を活性化し、学校全体のつながりを深め、生徒一人一人が学校をよりよくしよう、課題を改善しようとする主体的・積極的に取り組むことができると考えました。

そして、地域とのつながりを深めます。校外でのあいさつ運動や清掃活動、玉東町福祉大会、各種募金活動、書き損じはがき回収などの活動も精力的に取り組んでいきたいと思っています。一人がみんなのためにできる優しさ、みんなが一人のためにできる優しさを考え、全員が活躍できる学校を創りたいと思っています。

○学び合い活動の充実

平成30年度は「教え合い」を「学び合い」として取り組んでいこうと思っています。学習面での学び合いは、「教えてくれてありがとう」や「質問してくれてありがとう」と互いに感謝しながら学力を身に付けることです。しかし、学び合いは学習面だけではなくありません。一生懸命に無言掃除をしている人、朝練で時間がかかっても一生懸命走っている人、友だちに寄り添っている人の姿から、学ぶことは多いと思います。そして学び合いを通した「できるようになった」「わかってくれた」「あの人のように優しくなりたい」「あの人のように強くなりたい」が自信や目標になり、一人一人の活躍につながると考えました。このように学習だけでなく、人間関係など様々なことを学び合えるようにしていきたいと思っています。学び合いは一人ではできません。ともに学び合える仲間と絆を深め、全員で協力して声をかけ合いながら学び合っていきたいと思っています。

○委員会活動の充実

一人一人の活躍の場を少しでも多くできるように、委員会活動の充実を目指します。そのためにもまず、各委員会の常時活動を見直し、常時活動を精選します。そして、常時活動を一人一人が責任を持って確実に取り組んでいけるようにします。そうすることで、自分のすべきことが明確になり、自分の役割や責任を果たすことができると考えました。一人一人が責任をもって日々の活動を積み重ねたり、委員会で協力して各月の特別活動に取り組んだりしていくことを通して、学校全体の活躍を創っていききたいと思っています。

特別なことではなく、私たち一人一人ができる活躍を積み重ね、長い歴史のある玉東中のさらなる高み、発展を目指して頑張りましょう。